

ぼくからみた戦争（中学）

2022.4

	書名	叢書名	著者	出版者	出版年
1	あのころはフリードリヒがいた	岩波少年文庫	ハンス・ペーター・リヒター／作	岩波書店	1991.10
2	アメリカひじき・火垂るの墓	新潮文庫	野坂 昭如／著	新潮社	2003.7
3	綾瀬はるか「戦争」を聞く	岩波ジュニア新書	TBSテレビ『NEWS 23』取材班／編	岩波書店	2013.4
4	ある晴れた夏の朝		小手鞠 るい／著	偕成社	2018.8
5	絵で読む広島原爆	かがくのほん	那須 正幹／文	福音館書店	1995.3
6	エリカ奇跡のいのち		ルース・バンダー・ジー／文	講談社	2004.7
7	おきなわ 島のかえ	記録のえほん	丸木 俊／文・絵	小峰書店	1984.2
8	風が吹くとき		レイモンド・ブリッグズ／作	篠崎書林	1982.7
9	知らなかった、ぼくらの戦争		アーサー・ピナード／編著	小学館	2017.4
10	たいせつな人へ		マイケル・モーパゴ／著	あかね書房	2019.4
11	父さんの手紙はぜんぶおぼえた		タミ・シエム＝トヴ／著	岩波書店	2011.10
12	なぜ、おきたのか？		クライヴ・A. ロートン／作	岩崎書店	2000.7
13	ひろしま		石内 都／著	集英社	2008.4
14	ヒロシマ-壁に残された伝言	集英社新書	井上 恭介／著	集英社	2003.7
15	ひろしまのピカ	記録のえほん	丸木 俊／え・文	小峰書店	1980.6
16	瓶に入れた手紙		ヴァレリー・ゼナッティ／作	文研出版	2019.4
17	ぼくの村は戦場だった。		山本 美香／著	マガジンハウス	2006.11
18	ぼくの見つた戦争		高橋 邦典／写真・文	ポプラ社	2003.12